



# まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会 TEL077-551-0109 ● 草津警察署 TEL077-563-0110

## 犯人からの心理作戦に勝つ

大変なことになったと思えば「恐怖」をおぼえ、期限が迫っていれば「焦り」を感じ、「お金が戻る」と言われれば「うれしさ」が生まれます。詐欺犯は、こうした心の動きを利用し、対応した人の気持ちをかき乱す『作り話』を切り出し詐欺を仕掛けてきます。

### ● 《子や孫になりすます電話》

「オレだけど、会社の小切手が入ったカバンを置き忘れた」、「会社の金を使い込んだのがバレて…」などと言って、焦りや動揺を誘い「今すぐ200万円振り込んで」「同僚が取りに行くからその人にお金を渡して」などと迫る。

### ・ 対策Ⅱ 相手をしっかり確認

『オレ』って誰？フルネームで言ってみて「など、名前を言わせる。一度電話を切り、本人に電話をかける。

身内を名乗る者から電話で「携帯電話の番号が変わった。登録して…」と言われたら、電話を切った後すぐに、元の番号にかけて**真偽の確認**をしてください。

### ● 《警察官や銀行協会職員等を装う電話》

「あなたの口座が詐欺事件に使われている」「預金が出せなくなるので口座が凍結される前に現金を預かる」などと不安にさせ、**担当者が行くのでキャッシュカードを渡**

して「暗証番号も必要」などと言ってくる。対策Ⅱ 電話を切つて事実を確認。焦ったまま対応せず、一旦、電話を切る。相手が所属するという警察署等の電話番号を調べて確認する。

### ● 《「お金が戻る」と電話連絡》

「年金の未払い分の受け取り手続きを」「医療費の還付手続き



は、今日の3時までですよ」などと言って、喜ばせたり、焦らせたりした上で、手続きと称してATMに誘導し、操作させて逆に金をだまし取る。

対策Ⅱ 電話での還付金通知は、まず疑う公的機関が、還付手続きのためにATMの操作を求めることはありません。

### ● 相談先

警察総合相談窓口 …… #9110  
消費者ホットライン …… 188

## 最近の不審電話

### 《事例①》

市役所職員を名乗り「医療費の返し足りないお金があります。1月に封書を送っています。お使いの金融機関はどこですか。」との電話がかかっています。

この電話は、還付金を受け取れると称し、ATMに誘導して言葉巧みに現金を振り込ませる特殊詐欺の手法です。

### 《対策等》

・ 電話機を常時、留守番電話に設定する。  
・ 電話に出ても個人情報を言わない。  
・ 身近な家族や警察に相談する。

### 《事例②》

防犯協会をかたり、「詐欺グループが捕まった。名簿にあなたの名前が登録されている。早く削除する必要があります。すぐに職員を家に行かせる。」などと言う電話がかかっています。

これは、皆さんからお金やキャッシュカードをだまし取ろうとする手法です。  
《対策等》

・ 電話に出た時は、家族や警察に相談する。  
・ 電話機を常時、留守番電話の設定にすることが有効です。

## SNSの利用による犯罪被害から子どもたちを守るために

### ● 犯罪被害の状況

ネット上の見知らぬ人とSNSでやりとりし、脅されたり騙されたりして児童ポルノや児童買春などの犯罪被害にあう18歳未満の子どもの増加しています。被害にあった子どものうち、約8割がスマートフォンを使用しており、ほかにタブレット型端末機などのインターネット接続機器を使用していました。(裏面に続く)

● SNSの危険性

SNSを扱う人の中には、性的な目的で子どもを狙う犯人が潜んでいます。犯人は子どもの理解者のふりをしたり、相談相手になったりして近づいてきます。

また、プロフィールにウソの性別や年齢などを使ったり、なりすまし等、犯人は手の込んだ手口を使うことが多いです。



● 予防などの対策

※フィルタリングを活用しましょう。

フィルタリングとは、インターネット上のウェブページなどを一定の基準で判別して、悪質なサイトなどを見れないようにすること。

① スマートフォン等にフィルタリングを設定

子どもが使用するスマートフォンなどのインターネット接続機器には、必ずフィルタリングを設定し、適正に利用しましょう。

② SNSの公開範囲を適切に設定

投稿写真から撮影場所が特定されます。関係のない人が見られないようにSNSの公開範囲を適切に設定しましょう。

③ 下着や裸の写真は絶対に撮らない送らない

見られて困る写真をネット上にあげるの危険です。

④ SNSで知り合った人と不用意に会わない

SNS上では、簡単に他人になりすますことができます。気軽に信じてはいけません。

女性の被害防止

● 近道でも危険な道は通らない

街灯や人通りの少ない道、民家などの避難場所がない道は避けましょう。

● イヤホン利用の歩行はやめよう

イヤホンで音楽を聴きながら歩行することは、迫ってくる危険に気づきにくくなり対応が遅れてしまいます。

● 防犯ブザーを見せて警戒をアピール

口を塞がれて声が出せない時、防犯ブザーを持っていると大きな音が出せます。

● 盗撮被害を防止する

《盗撮の手口》

・トイレの個室にスマートフォンなどを差し入れる。  
・更衣室やトイレなどにカメラを設置する。  
・商業施設や駅、電車などでスマートフォンなどをスカート内に差し入れる。



《対策》

常に周囲に不審者がいないか、不審物（カメラを仕掛けたカバンや傘など）がないか警戒しましょう。

子どもを対象とした犯罪防止対策

くゆうかい・声かけに気を付けてください。外では一人で遊ばないように教えましょう。知らない人について行かないことを教えましょう。連れて行かれそうになったら、大声を出してすぐ逃げたことを教えましょう。

・「誰と」「どこで」「何をするのか」「何時に帰ってくるのか」を伝える習慣を身につけさせましょう  
・子どもとのコミュニケーションを大切にしましょう。

令和4年6月中の犯罪発生状況（草津警察署管内）

● 刑法犯認知件数・・・総数 94件

主な犯罪発生件数	空き巣等	0件
	ひったくり	0件
	自転車盗（うち施錠なし件）	30件（22件）
	万引き	11件
	自販機ねらい	0件
	車上ねらい	4件
	オートバイ盗	3件
	器物損壊	7件

● 特殊詐欺被害の状況

	被害件数（前年同期比）	被害金額（前年同期比）
滋賀県	54件（+10件）	130,076,963円（+74,132,707円）
草津警察署内	3件（-4件）	6,997,000円（-511,620円）
草津市	2件（-4件）	6,500,000円（-511,620円）
栗東市	1件（±0件）	497,000円（+497,000円）